

平成30年度 第1回 紀の川市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 次第

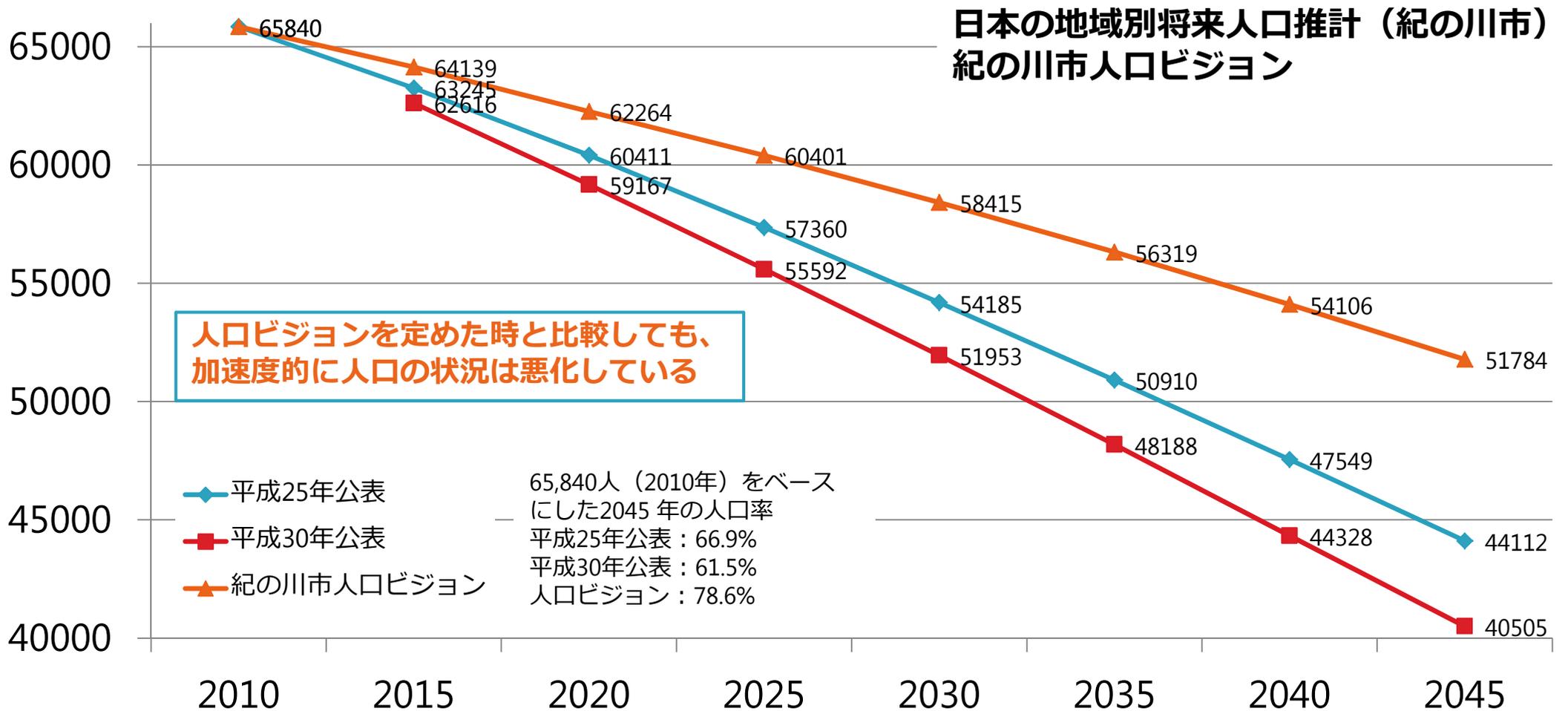
日時：平成30年6月5日 13：30～
場所：紀の川市役所 4階 402会議室

1. 開会
2. 本部長挨拶
3. 委嘱状交付
4. 会長・副会長選出
5. 議題
 - i) 「紀の川市の将来人口推移」について（資料①）
 - ii) 「平成29年度地方創生推進交付金の効果検証（案）」について（資料②）
 - ・紀の川市フルーツエクスポート推進事業
 - ・紀の川フルーツ・ツーリズムビューロー推進による地域ブランド力強化事業
 - iii) 「平成30年度地方創生推進交付金の申請内容」について（資料③）
 - ・紀の川市フルーツエクスポート推進事業
 - ・紀の川フルーツ・ツーリズムビューロー推進による地域ブランド力強化事業
6. その他
7. 閉会

紀の川市の将来人口推移について

資料①

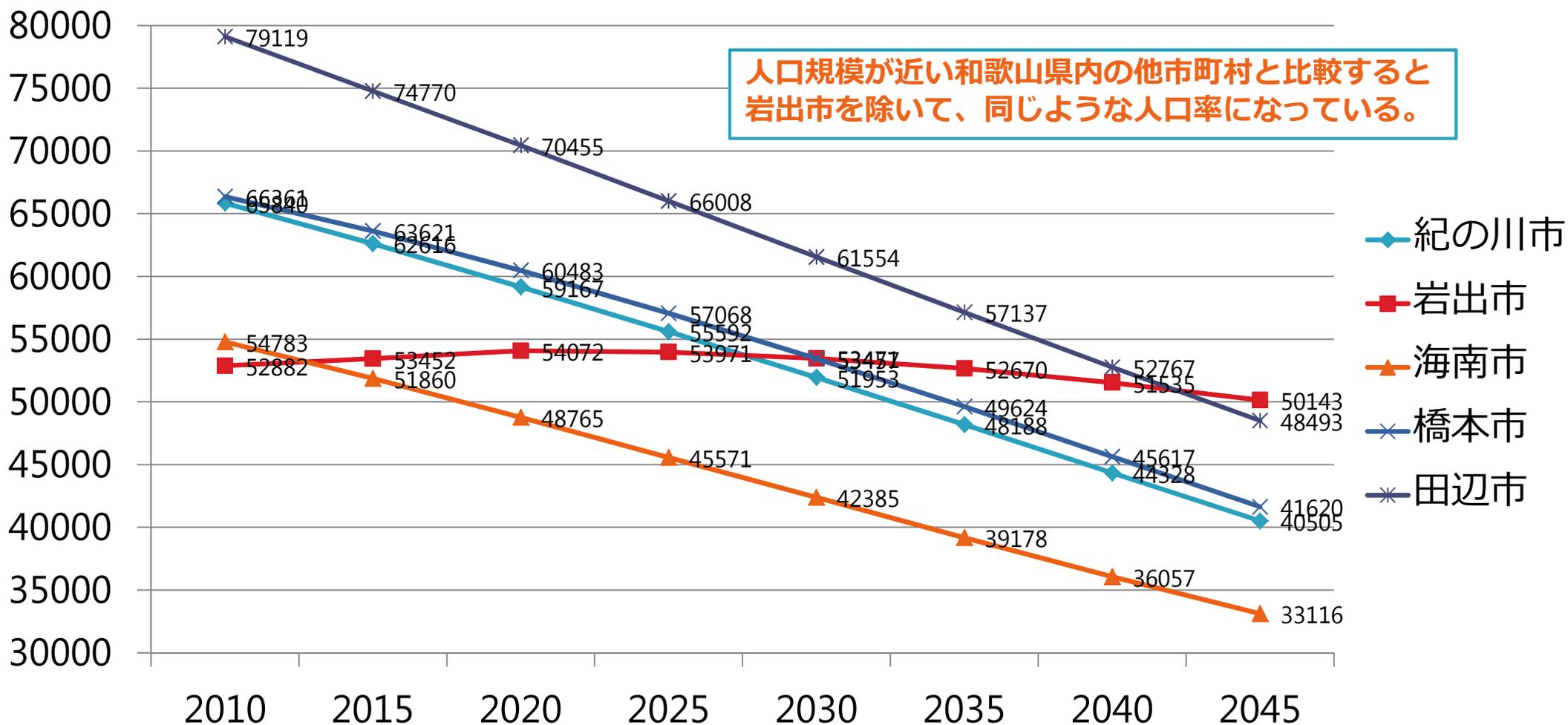
名称	説明	備考
日本の地域別将来人口推計	国立社会保障・人口問題研究所が出している、国勢調査結果に基づく市町村ごとの人口推計	平成25年公表（平成22年国勢調査） 平成30年公表（平成27年国勢調査）
紀の川市人口ビジョン	平成27年に策定した、紀の川市の将来目標人口を定めたもの。2040年に54,000人、2060年に45,000人を目標としている。「総合戦略」「長期総合計画」の将来目標人口もこのビジョンをもとにしている。	現状1.35の出生率を10年後に1.73に高め、社会増減を0として目標人口を計算している。



日本の地域別将来人口推計について

和歌山県内の人口規模が同程度の市と比較

市町村名称	紀の川市	岩出市	海南市	橋本市	田辺市
2010年人口	65,840	52,882	54,783	66,361	79,119
2045年人口	40,505	50,143	33,116	41,620	48,493
2010年を基準とした人口率	61.5%	94.8%	60.4%	62.7%	61.2%



日本の地域別将来人口推計について②

和歌山県内等の人口の2010年を基準とした人口率一覧

橙字：県平均以上、赤字：県平均以下

団体名称	2010年人口	2045年人口	人口率	団体名称	2010年人口	2045年人口	人口率
国	128,057,352	106,421,000	83.1%	湯浅町	13,210	6,372	48.2%
東京23区	8,945,695	9,702,134	108.4%	広川町	7,714	4,120	53.4%
大阪市	2,665,314	2,410,820	90.4%	有田川町	27,162	21,735	80.0%
和歌山県	1,002,198	688,031	68.6%	美浜町	8,077	4,385	54.2%
和歌山市	370,364	296,577	80.0%	日高町	7,432	7,198	96.8%
海南市	54,783	33,116	60.4%	由良町	6,508	2,459	37.7%
橋本市	66,361	41,620	62.7%	印南町	8,606	4,831	56.1%
有田市	30,592	15,855	51.8%	みなべ町	13,470	7,949	59.0%
御坊市	26,111	16,625	63.6%	日高川町	10,509	5,588	53.1%
田辺市	79,119	48,493	61.2%	白浜町	22,696	14,183	62.4%
新宮市	31,498	16,580	52.6%	上富田町	14,807	12,794	86.4%
紀の川市	65,840	40,505	61.5%	すさみ町	4,730	1,689	35.7%
岩出市	52,882	50,143	94.8%	那智勝浦町	17,080	7,839	45.8%
紀美野町	10,391	3,654	35.1%	太地町	3,250	1,786	54.9%
かつらぎ町	18,230	9,554	52.4%	古座川町	3,103	1,297	41.7%
九度山町	4,963	1,570	31.6%	北山村	486	212	43.6%
高野町	3,975	1,206	30.3%	串本町	18,249	8,096	44.3%

消滅可能性都市について①

消滅可能性都市とは、日本創成会議が2014年に発表。2010年～2030年にかけて20～39歳までの女性の割合が5割以上減少する自治体と定義。

今回公表された人口推計（2015～2045）により再計算した結果は下記のとおり。

※表内の人口は20～39歳までの女性人口

橙字：前回から改善、赤字：前回から悪化かつ消滅可能性都市

団体名称	2015年人口	2045年人口	減少率 2015～2045	参考 2010～2040	団体名称	2015年人口	2045年人口	減少率 2015～2045	参考 2010～2040
和歌山県	91,477	56,596	-38.2%	-42.5%	有田川町	2,425	1,805	-25.6%	-39.6%
和歌山市	37,661	28,399	-24.6%	-41.0%	美浜町	635	318	-50.0%	-45.9%
海南市	4,533	2,404	-47.0%	-48.6%	日高町	731	518	-29.2%	-21.3%
橋本市	6,234	2,882	-53.8%	-45.8%	由良町	407	90	-77.9%	-58.6%
有田市	2,528	1,008	-60.2%	-49.5%	印南町	652	289	-55.7%	-41.9%
御坊市	2,381	1,464	-38.6%	-41.2%	みなべ町	1,145	470	-59.0%	-36.4%
田辺市	6,737	3,531	-47.6%	-42.3%	日高川町	734	295	-59.9%	-41.8%
新宮市	2,351	901	-61.4%	-48.3%	白浜町	1,809	893	-50.7%	-39.8%
紀の川市	5,960	2,940	-50.7%	-43.9%	上富田町	1,557	975	-37.4%	-30.7%
岩出市	5,995	4,828	-19.5%	-26.7%	すさみ町	203	47	-76.9%	-59.6%
紀美野町	589	139	-76.5%	-68.2%	那智勝浦町	1,098	396	-64.0%	-46.5%
かつらぎ町	1,438	711	-50.6%	-53.7%	太地町	221	80	-63.9%	-58.8%
九度山町	328	56	-83.0%	-57.8%	古座川町	126	48	-62.0%	-48.1%
高野町	222	36	-83.8%	-71.7%	北山村	27	11	-59.3%	-41.7%
湯浅町	1,089	425	-61.0%	-60.5%	串本町	1,007	408	-59.5%	-55.9%
広川町	654	229	-65.0%	-37.9%					

消滅可能性都市について②

消滅可能性都市とは、日本創成会議が2014年に発表。2010年～2030年にかけて20～39歳までの女性の割合が5割以上減少する自治体としている。今回公表された人口推計の2040年の値を使用し、再計算した結果は下記のとおり。 ※表内の人口は20～39歳までの女性人口

橙字：前回から改善、赤字：前回から悪化かつ消滅可能性都市

団体名称	2010年人口	2040年人口	2040年(H30公表)	減少率(H30)	団体名称	2010年人口	2040年人口	2040年(H30公表)	減少率(H30)
和歌山県	106,571	61,380	61,556	42.2%	有田川町	2,525	1,525	1,896	-24.9%
和歌山市	42,844	25,268	30,085	-29.7%	美浜町	776	420	366	-52.8%
海南市	5,472	2,812	2,726	-50.1%	日高町	724	570	545	-24.7%
橋本市	7,427	4,022	3,283	-55.7%	由良町	544	225	113	-79.2%
有田市	3,134	1,582	1,212	-61.3%	印南町	763	443	333	-56.3%
御坊市	2,759	1,623	1,617	-41.3%	みなべ町	1,298	826	574	-55.7%
田辺市	8,179	4,718	3,978	-51.3%	日高川町	906	527	335	-63.0%
新宮市	2,908	1,503	1,040	-64.2%	白浜町	2,109	1,270	1,007	-52.2%
紀の川市	6,911	3,878	3,241	-53.1%	上富田町	1,756	1,226	1,059	-39.6%
岩出市	6,833	5,008	5,169	-24.3%	すさみ町	287	116	58	-79.7%
紀美野町	804	256	173	-78.4%	那智勝浦町	1,351	723	464	-65.6%
かつらぎ町	1,683	779	772	-54.1%	太地町	238	98	100	-57.9%
九度山町	455	192	76	-83.2%	古座川町	160	83	56	-65.0%
高野町	276	78	44	-84.0%	北山村	24	14	13	-45.8%
湯浅町	1,361	538	501	-63.1%	串本町	1,249	551	456	-63.4%
広川町	815	506	264	-67.6%					

地方創生推進交付金 効果検証シート

交付金名	紀の川フルーツエクスポート推進事業		担当課	農林振興課	検証日	平成30年6月1日
事業目的	農政の本質的課題である「農業者の所得拡大」を実現するために、継続的に世界市場のトレンドを的確に捉え、本市の地域資源であるフルーツを積極的に輸出し、利益を常に意識した「攻めの農業」への構造改革を進める。					
財源 (千円)	当初予算額	補正額	決算額	執行率	主な支出(千円)	
	国費	2,445	0	1,848	75.6%	農産物販売促進事業(4,721千円)
	県費	0	0	0	0	
	市費	2,445	0	2,873	117.5%	
	事業費	4,890	0	4,721		

PLAN【計画】

計画概要	<p>■紀の川フルーツエクスポート推進事業</p> <p>地方創生加速化交付金事業である、「ローカルブランディング紀の川市」のアンケート調査より、「台湾」「香港」が食頻度が高く、好きなフルーツの上位は「桃」「いちご」「キウイフルーツ」となっているため、「台湾」「香港」へフルーツの輸出を拡大するために、現地商談会を開催する。</p>
------	--

DO【実行】

実施結果	<p>■紀の川フルーツエクスポート推進事業</p> <p>i) スキルアップセミナーとして「出展者説明会」「ネゴシエーションセミナー」を実施。</p> <p>ii) 「台湾」「香港」で現地商談会を開催。</p> <p>商談会① 開催場所：台湾 開催日：平成29年9月12日～9月13日 参加企業：3社、対象フルーツ：桃 商談回数：33商談、商談成立数：0件</p> <p>商談会② 開催場所：香港 開催日：平成30年1月23日～24日 参加企業：3社、対象フルーツ：キウイフルーツ 商談回数：28商談、商談成立件数：2件</p>
------	--

CHECK【検証】

指標	単位	総合戦略	実績値			目標値	最終目標値
		H26	H28	H29	H30	H31	
本事業の KPI	台湾・香港への輸出額	千円		115,945	109,432	118,275	119,457
	小売業者との契約締結件数(累計)	件		0	2	6	9
	フルーツの栽培を開始した新規就農者数(累計)	人	25	10	13	42	45
総合戦略の 数値目標	認定農業者数	人	330	329	314	339	343
	新規就農者数	人/年	31	21	24	41	45

市(担当課・推進本部)		審議会	
課題	<p>契約締結数はH29年度では2件だが、契約締結に向け、継続的に協議を行っている。</p> <p>現状は台湾・香港への輸出額増加へはつながっていないが、契約締結等の成果は出てきているので、継続的に行っていく必要があると考える。</p>	課題	

ACTION【改善】

市(担当課・推進本部)		審議会	
改善案	<p>昨年度は台湾(桃)、香港(キウイ)だったため、今年度は台湾(キウイ)、香港(桃)の商談会を実施する。また、紀の川市産フルーツの知名度向上のため、航空会社・製菓会社と共同でフルーツを使用した製菓を作製し、インバウンド観光客等へ訴求する。</p>	改善案	

議会	報告日	平成 年 月 日
----	-----	----------

地方創生推進交付金 効果検証シート

交付金名	紀の川フルーツ・ツーリズムビューロー推進による地域ブランド強化事業		担当課	地域創生課、観光振興課	検証日	平成30年6月1日
事業目的	「シティプロモーション戦略」に基づき、市の認知度向上を図ると同時に、地域の観光の中核を担う「紀の川市版DMO」を設立し、一体的なプロモーションにより、交流人口の増加及び移住・定住人口の増加を図る。					
財源 (千円)	当初予算額	補正額	決算額	執行率	主な支出(千円)	
	国費	22,128	0	17,950	81.1%	広報広聴事業(14,494千円)
	県費	0	0	0	0	観光交流創造事業(29,057千円)
	市費	22,128	0	25,601	115.7%	
事業費	44,256	0	43,551			

PLAN【計画】

計画概要	地方創生加速化交付金対象事業である、「『フルーツ』を核とした紀の川市シティプロモーション戦略推進事業」において、策定したシティプロモーション戦略に基づき事業を実施し、市の認知度を向上させる。また、地域観光の推進を主体的かつ中核を担う組織として「紀の川市版DMO」を設立し、継続的に稼ぐ観光産業を創出する。
------	--

DO【実行】

実施結果	<p>■シティプロモーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> i) プレスリリースセミナー、情報拡散セミナー、地域資源再発掘ツアーを開催 ii) 女子会ワークショップを開催し、シティプロモーション物品を作成 iii) オンラインワントレイン（南海電鉄）でポスター掲示 iv) トラベルガールズフェスタ2017へ出展 v) コンセプトブックの作成 <p>■DMO設立準備</p> <ul style="list-style-type: none"> i) 設立準備委員会、設立準備ワークショップを開催 ii) 観光動向等の調査、観光資源調査を実施 iii) モニタリングツアーを開催 iv) 支援セミナー（旅行商品づくり勉強会）等を開催 vi) DMOが使用する拠点の整備（貴志駅前）（完成は今年度予定）
------	--

CHECK【検証】

指標	単位	総合戦略	実績値			目標値	最終目標値
		H26	H28	H29	H30	H31	
本事業の K P I	観光人口【観光客入り込み客数】	千人	1,880	1,790	1,670	2,060	2,220
	新たな観光ルートの構築件数（累計）	件		0	0	2	5
	交流拠点利用者数（累計）	人		0	0	30,000	110,000
総合戦略の 数値目標	社会増加数	人	▲ 176	▲ 394	▲ 346	▲ 36	0
	観光人口	千人	1,880	1,790	1,670	2,040	2,200
市（担当課・推進本部）		審議会					
課題	シティプロモーションについては、知名度向上だけではなく、移住定住に直接つながる取組が必要かの検討を行う必要がある。 DMO整備については、拠点建設予定地の弱い地盤への対応により建設が遅れ、拠点の開設が予定より遅延した。		課題				

ACTION【改善】

市（担当課・推進本部）		審議会	
改善案	DMOの法人設立を予定している9月と同時期に拠点を開設し、観光客の誘客と地域活性化を推進する。 また、更なる知名度向上を目指し、メディアキャラバンや動画作成等を新たに取り組む。	改善案	

○フルーツエキスポート事業

台湾開催商談会



香港開催商談会



○トラベルガールズフェスタ

12 | 紀の川市

特産品が当たる抽選会やドライフルーツの試食。
アンケート回答者にマスキングテープをプレゼント。
ご当地キャラ「かきぷる」も登場。



女子旅にシンガポールをオススメする
5つの理由
＜シンガポール航空×JTB 旅物語＞
PM 6 : 45～PM 7 : 15

シンガポールの定番観光地はもちろん、実際に、シンガポールに行ったスタッフが、オススメスポットや最新情報について紹介。



参加人数97人

知らなきゃ後悔！
旅ガールが知らないフルーツの世界
＜紀の川市＞
PM 7 : 30～PM 8 : 00

「マツコの知らない世界」に出演、「体を張るフルーツ活動家」中野瑞樹さんによる、目からウロコのフルーツ秘話を紹介。抽選で15人を「中野瑞樹と行くフルーツ旅」に無料招待！



参加人数101人

「週末で行ける、女子旅」、
アガる香港！
＜香港政府観光局×キャセイパシフィック
航空×サンケイトラベル＞
PM 8 : 15～8 : 45

開運スポットやクリスマスイルミネーション、
オールド・タウン・セントラルなど、アートやローカルグルメが楽しめる"香港の歩き方"を提案。



参加人数90人

○オンリーワントレイン



○駅張りポスター、シティドレッシング

平成30年1月29日

報道関係者 各位
PRESS RELEASE



和歌山県・紀の川市
1月31日(水)から7日間、南海電鉄主要7駅に
フルーツ王国紀の川市の大型イベントの情報を
たっぷり詰め込んだ超巨大ポスターが登場！！

紀の川市では、交流人口の増加及び移住定住への関心の促しに向け、本市へのファン化を目指したシティプロモーション「住いも甘いも紀の川市」を実施しています。その一環として、シティプロモーションターゲット層と重なる南海電車の利用者に対して、市の認知度向上を図るため駅構内への広告を掲出します。

また、(一社)紀の川フルーツ・ツーリズムが主催となり、平成30年3月4日(日)～4月8日(日)の36日間、紀の川市全域を舞台とし、紀の川市の農家・事業者・市民のみなさまが企画した体験型博覧会、通称「ふる博2」を開催。ただ食べるだけじゃない50種類以上のフルーツ体験を楽しむことができます。2月4日(日)から開始する予約受付に先駆けてPRします。

(イメージ図)



シティドレッシング実施報告 (設置例)



【駅貼りポスターの概要】
 ■日時 : 平成30年1月31日(水)～2月6日(火)
 ■場所 : 南海電鉄鉄道の主要7駅構内 (なんば、新今宮、天下茶屋、羽衣、堺東、三国ヶ丘、初芝)
 ■主な内容: 81サイズ縦、1駅につき4枚連続掲出

【本件に関する問い合わせ先】
 和歌山県 紀の川市役所 市長公室 広報広聴課 担当: 峰田・林
 TEL: 0736-77-3512 FAX: 0736-77-4910 E-MAIL: k020100-001@city.kinokawa.lg.jp



○女子会、魅力発掘バスツアー



第2回 魅力発掘×きのかわ女子

テーマ

「日常的に使いたくなる」ノベルティグッズ成果報告

市内魅力発掘バスツアー一周ルート検討

3月に実施した「魅力発掘×きのかわ女子」のワークショップで出たアイデアからマスキングテープ・不織布バッグ・ガーゼタオルを製品化し、成果報告を行いました。また、11月に実施予定の魅力発掘バスツアーで回ってみたい場所や友達におすすめしたい市内の魅力スポットなど、ワールドカフェ方式でアイデア出しを行いました。思いついたアイデアは、テーブルに置かれた模造紙に書き込み、最後におすすめカードにまとめました。おすすめカードをもとに、今回のバスツアー行程を決定します。

■日時…平成29年9月24日(日)午後1時30分～3時30分

■場所…紀の川市役所7階 ラウンジ1

■参加者…紀の川市女性職員(3名)、近畿大学女子学生(9名)、貴志川高校女子学生(5名)、粉河高校女子学生(9名)

貴志駅、平池緑地公園、山崎邸のカフェなど様々なアイデアが出ました！頂いたアイデアをもとにバスツアールートを決まり、11月12日にバスツアーを行います。



第3回 魅力発掘×きのかわ女子

魅力発掘バスツアー

9月24日に開催した「市外の人に紹介したい紀の川市の魅力スポット」について考えるワークショップで出たおすすめスポットをバスで周遊しました。写真・SNSを活用して、楽しみつつ、どう発信すれば紀の川市を知ってもらえるのか、来てもらえるのか等、魅力アップの方法を考えながら「おすすめスポット」を回りました。

■日時…平成29年11月12日(日)午前9時45分～午後4時30分

■場所…紀の川市内

■参加者…紀の川市女性職員(3名)、近畿大学女子学生(6名)、貴志川高校女子学生(4名)

時間	内容
9:45	市役所 集合・出発
10:51	和歌山電鐵大池遊園駅発 たま電車に乗車
10:57～11:30	和歌山電鐵貴志駅着、貴志駅到着
11:40～13:00	平池緑地公園ピクニックランچ (野かふふおりの木のパーガセット・美味の唐揚げ・唐揚げの焼みるくジェラート)
13:40～14:20	粉河寺 散策
14:45～16:00	最初の峰 散策
16:30	市役所着 解散

ツアーの中で、地域資源を活用するアイデアをアイデアシートにまとめました。また、ツアー中に撮影した「今日イチ」の写真と、魅力発掘フォトコンテストを開催しました。撮影した写真の一部は、TwitterやInstagramで「#きのかわ女子フォトコン」のハッシュタグで公開しているほか、市ホームページ・Facebookで公開しています。

http://www.city.kinokawa.lg.jp/kouhou/yoshika3.html



第4回 魅力発掘×きのかわ女子

地域資源活用アイデア集の作成

11月12日に開催した市外の人に紹介したい紀の川市の魅力スポットをバスで回る「魅力発掘！バスツアー！」で考えた魅力アップの方法について①良いと思ったアイデア②アイデアに待ち受ける困難③困難を乗り越える実行策の3つのテーマに沿って、ワールドカフェ方式でグループワークを実施し、アイデアを伝える4コママンガを作成しました。

■日時…平成30年2月24日(土)午後1時30分～午後4時

■場所…紀の川市役所7階 ラウンジ1

■参加者…紀の川市女性職員(4名)、近畿大学女子学生(5名)、貴志川高校女子学生(5名)



完成したアイデア集→



アイデア集はホームページでも公開を予定しています。
http://www.city.kinokawa.lg.jp/kouhou/citypromotion-girlsmeeting.html

平成29年11月20日

報道関係者 各位

PRESS RELEASE



和歌山県・紀の川市

体を張るフルーツ活動家・中野瑞樹先生と行く
紀の川市フルーツ満喫バスツアーを11月25日(土)に開催！
～みかん狩りやフルーツ寿司、フルーツ足湯などフルーツ満載の旅～



10月30日に実施したトラベルガールズフェスタ2017で紀の川市のセミナー受講者を対象に、フルーツ旅を企画。抽選で当選した県外在住の14名の女性を紀の川市に招待し、中野瑞樹氏とともに市内のフルーツを満喫します。今が旬のみかん狩りをはじめ、みかんの皮を使った濃厚みかん風呂体験や、季節のフルーツを使用したフルーツ寿司の試食など、フルーツ盛りだくさんの旅です。

時間	内容
10:00	貴志駅 集合・出発
10:30～13:00	観音山フルーツガーデンで、みかん狩り(30分)、フルーツ寿司&バーベキュー(90分)、フルーツ足湯(30分)を体験。
13:30～14:15	オークワ(オーストリア紀の川井飯店)で、中野氏がおいしいフルーツの見分け方をレクチャー。
14:30～15:30	めつけもん広場 お土産購入
16:00	貴志駅 到着・解散

【中野瑞樹先生と行く！フルーツ旅 開催概要】

- 日程 : 平成29年11月25日(土) 午前10時～午後4時
- 場所 : 紀の川市内をバスで周遊
- 参加者 : 大阪・兵庫・奈良在住の女性 14名
- 主な内容 : 観音山フルーツガーデンでみかん狩り、フルーツ寿司&バーベキュー、フルーツ足湯体験、オークワ(オーストリア紀の川井飯店)で中野氏による買い物レクチャー、めつけもん広場でお土産購入 など
- 注意事項 : オークワ(オーストリア紀の川井飯店)店内での撮影はできませんのでご了承ください。

【本件に関する問い合わせ先】

和歌山県 紀の川市役所 市長公室広報広聴課 担当: 峰田・山本
TEL: 0736-77-3512 FAX: 0736-77-4910 E-MAIL: k020100-001@city.kinokawa.lg.jp



○DMO拠点施設



○設立準備委員会



○旅行商品づくり勉強会



○設立準備ワークショップ



○モニタリングツアー



事業背景

農業政策の本質的課題である「農業者の所得拡大」を実現するために利益性を意識した「攻めの農業」への構造改革をすすめる。

事業のねらい

新たな販路と考える海外市場の動向を的確に捉え、紀の川市の地域資源である果樹類を積極的に輸出し、市場に合致した産地形成を目指す。



数値的根拠に基づく事業設計

事業名：ローカルブランディング紀の川市
 実績額：26,195千円(国100%)

概要
 海外市場はピーチ航空と連携し、台湾・香港・韓国を調査、国内は近大が経営する店舗と連携し調査を行った。同時に認知力を向上させた。

内容

- ・果樹の食習慣調査
- ・好まれる加工品を調査
- ・機内でのPRアナウンス
- ・航空機へのステッカー貼り

実地検証

事業名：フルーツエクスポート推進事業
 実績額：3,697千円(国50%/市50%)

概要
 台湾・香港で現地商談会を開催し、紀の川市産フルーツの知名度向上や販路拡大を目指す。

内容

- ・出展者説明会
- ・ネゴシエーションセミナー、現地商談会

開催地	台湾	香港
期間	9/12~9/13	1/23~1/24
商談産品	桃	キウイ
市内参加企業	3社	3社
商談回数	33商談	28商談

実地検証

事業名：フルーツエクスポート推進事業
 申請額：6,650千円(国50%/市50%)

概要

概要
 台湾・香港で現地商談会を開催し、紀の川市産フルーツの知名度向上や販路拡大を目指す。また、インバウンドの向けのフルーツを使用した製菓を作製する。

内容

- ・ネゴシエーションセミナー
- ・インターネット販売セミナー
- ・現地商談会(バイヤー10社勧奨)
 香港/平成30年7月/桃
 台湾/平成31年2月/キウイ

参加者：市内業者3社想定

農業の多角経営化

事業名：フルーツエクスポート推進事業
 申請額：5,851千円(国50%/市50%)

概要
 事業で培ったノウハウを生かし、現地商談会に加えて、eコマースのテスト販売を行い、農業の多角経営化を目指す。

内容

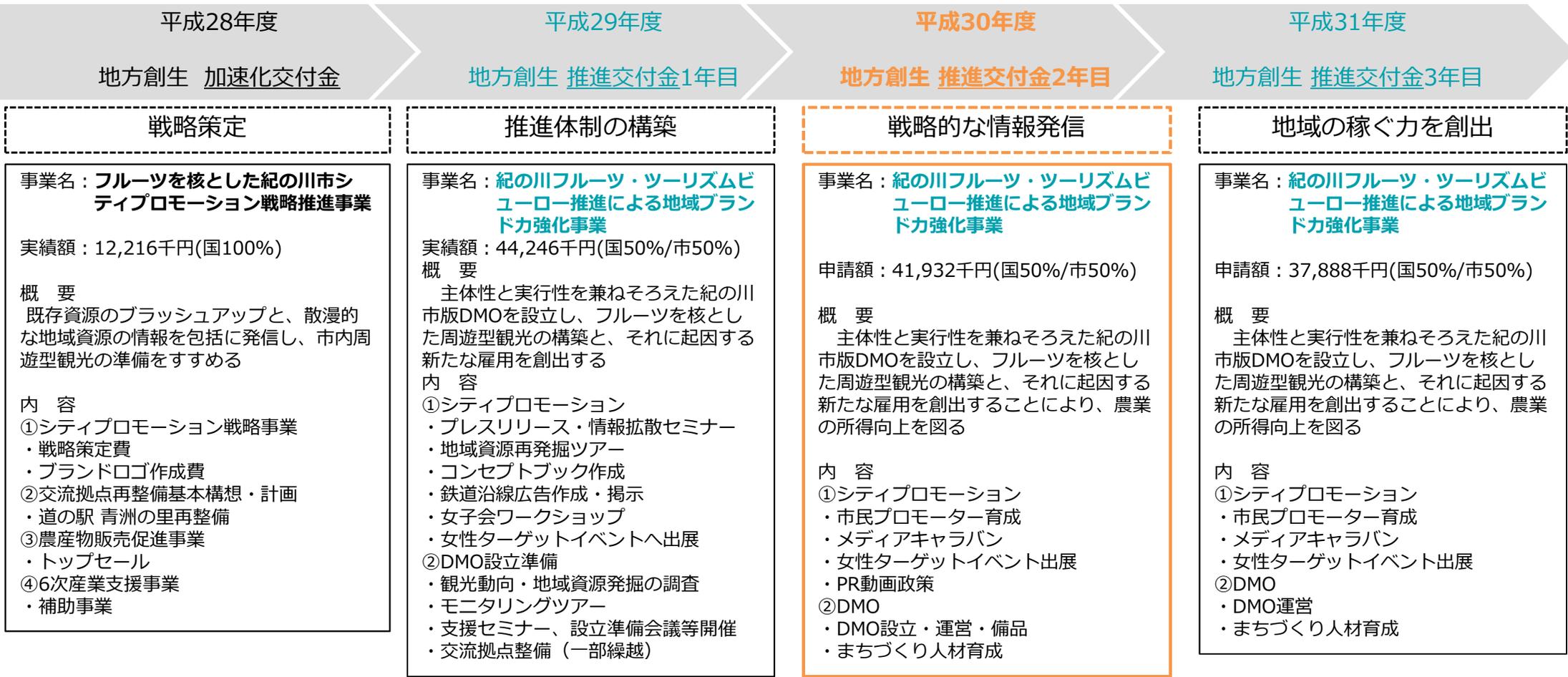
- ・eコマーステスト販売
- ・現地商談会(バイヤー10社勧奨)
- ・6次産業商品のディスプレイング

参加者：市内業者3社想定

費用対効果を測定する数値（申請値）	事業開始前	平成29年度増加分	平成30年度増加分	平成31年度増加分	増加分
台湾・香港への輸出額	115,945千円	1,159千円	1,171千円	1,182千円	3,512千円
小売業者との契約締結数	0件	3件	3件	3件	9件
フルーツの栽培を開始した新規就農者数	32人	4人	4人	3人	11人

地方創生推進交付金の申請内容 《紀の川フルーツ・ツーリズムビューロー推進による地域ブランド力強化事業》

事業背景
 市内に点在している既存地域資源のブラッシュアップと新たな地域資源を掘り起こし「地域の稼ぐ力」を高める。
事業のねらい
 分野横断的な情報・資源・人材をパッケージ化し、交流人口と定住人口の促進を図り地域収入を高める。



費用対効果を測定する数値（申請値）	事業開始前	平成29年度増加分	平成30年度増加分	平成31年度増加分	増加分
観光人口【観光客入り込み客数】	188万人	5万人	13万人	16万人	34万人
新たな観光ルートの構築件数	0件	0件	2件	3件	5件
交流拠点利用者数	0人	0人	30,000人	80,000人	110,000人